

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [経営対策活動](#) | [経営者（団体）と労働者の力量となる機会の相違について](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[🔍 キーワード検索はこちら](#)

経営者（団体）と労働者の力量となる機会の相違について

項目	労働者	経営者	特徴
連帯・連携	労働組合への所属のみ。大半が一人ぼっち。	どこかの経営者団体に大半が所属している。	所属団体での情報交換、学習による向上（経営者）。
意思決定	雇用契約による労務の提供が原則。意思決定なし。	雇用契約に基づく労務処分権意思決定あり。	労働の従属的性格から労働者の自権限少なし。
資産形成	雇用されるという従属的性格から資金のハイリターンなし。	ハイリターンが望め、一般的に資産多し。	労働者より経済的に有利な状況にいたるのが経営者。
雇用形態	自らの選択による雇用は限定。	自らの意思決定による。	定年年齢も経営が長期的。
組織運営費	労働者自らの拠出による会費。	会社（企業）の経費としての支出。	業務の一環としての支出が可能。労働者はそれはない。
不況に伴う雇用	人員合理化の対象。倒産ともなれば退職金もなし。失業により生活収入なくなる。	決定権者としての責任。事前察知による防衛あり。高齢者多く余裕あり。	富める者と困窮者の違いが生き方として出てくる（労働者余り）。

情報量の差、資産形成の差、学習機会の差、そして裁量権（意思決定）の差が、主体的な生き方や、チャンスの不を生み、富める者（経営・使用者）は益々富み、経済的・資産的弱者としての労働者はいつまでも低位な生活環境に明け出せない。このような構図が歴史的に繰り返されてきました。

これを打開するのが「労働組合」の役割でもあります。したがって、労働組合は単なる要求による物的豊かさ追求の組織ではなく、労働者（組合員）の人生を豊かにする人間性の向上を大きな目的としているのです。組合員からみれば、自分を質的に向上させる「人間道場」の場が労働組合と言えます。

労働組合は何のために存在するのか、労働組合の必要性とは何か、と問われれば、労働者自身の人間性を守り高める「豊かな人生創造」へ必要なアイテムなのです。

労働組合を保険に例える人がいます。いざというときの備えとして・・・。
労働組合を空気がたいな存在と言う人もいます。
たしかに、一面はそう言えるかもしれませんが、しかし、「いざ」というときにいつも機能するとは限りません。空気にしても自分が息苦しくなった時にはじめて気づいても遅きに失します。
今の労働組合の組織率の低下は、このように比喻される状況にあるとも言えるかも知れません。
労働組合をメリット・デメリットで論じる人もいます。
自分にとって利益があるのかないのかで判断します。知らない間に、社会的・企業的従属性に再されているのかも知れません。

社会（富める者）と企業（経済的権力者）に囲まれて生きていく中で、主体的に資産形成をかける生き方をするのが

「紅雲（首のる首）・正義（絵馬的権力者）に四つに生き力、主体性や意思決定のない生き力」9。その力が気が楽と言うかも知れません。しかしそれは、自分の人生を他人任せにし、従属的な生き方となることなのです。

もちろん労働組合を結成し、組合があるからといって、機能するわけではありません。そこには、構成メンバー（組合員）の主体的な係わり、組合役員の人間的・技術的能力の向上が要求されます。

今、日本は生涯学習社会です。個人も組織も学習を続けなければ社会的に淘汰される、充実人生を創造できない時代です。

ここにも、労働組合の出番があるのです。

労働組合の直接的な三大必要性は、

1. 対等性・平等性を担保すること。
2. 労働のいろんなプロセスに係わり「意思決定」を行うこと。
3. 労働者の社会的地位を確保し向上させること。

労働組合結成に、メリット・デメリット論争を主題に持ち出した論議は本来の労働組合の役割を歪めてしまいます。

PDF版

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE [【ワーカーズ・ライブラリー】](#)

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.